

## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年2月9日

会社名 株式会社ナフコ

(JASDAQ・コード番号：2790)

(URL <http://www.nafco.tv>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 深町 勝義

責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 村岡 莞二 (TEL (093) 521-7030)

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の計上基準については、法定実効税率を基礎とした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	151,138	1.5	11,765	12.4	11,951	11.2	6,490	16.1
平成18年3月期第3四半期	148,959	3.0	10,470	10.7	10,751	9.9	5,590	8.2
(参考)平成18年3月期	190,114		11,314		11,795		6,156	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第3四半期	218	14	217	99
平成18年3月期第3四半期	188	19	187	85
(参考)平成18年3月期	205	98	205	63

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業部門に比べ家計部門にその力強さがみられないなど、若干の不安材料があるものの、企業収益の改善を背景とした設備投資や生産の増加などがみられ、総じて緩やかな回復基調が継続しております。

家具・ホームセンター業界におきましては、企業間の競争が激化するなか、天候不順の影響を大きく受け、非常に厳しい経営環境にあります。このような状況のもと、当社では「お客様満足度100%」を目指し、従業員教育による販売力の強化や、お客様のニーズにあった商品政策の強化も継続してまいりました。また、一方では、経営基盤の拡充のために11店舗の新規出店と経営効率向上のために2店舗の閉店をいたしましたので、当第3四半期末での店舗数は210店舗となっております。また、「資材・DIY・園芸用品」、「生活用品」「家具・ホームファッション用品」の3本柱を中心とした商品力の強化及び差別化に努め、売上総利益率の向上と、作業効率の改善による経費の削減にも取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期は、売上高1,511億38百万円、営業利益117億65百万円、経常利益119億51百万円、四半期純利益64億90百万円となりました。

#### (2) 財政状態の変動状況 (百万円未満切捨て表示)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成19年3月期第3四半期	157,576	88,505	56.2	2,974	51
平成18年3月期第3四半期	152,155	82,304	54.1	2,768	92
(参考)平成18年3月期	143,056	82,874	57.9	2,784	08

## 【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨て表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	13,834	△6,179	3,722	16,451
平成18年3月期第3四半期	9,420	△9,244	3,084	14,614
(参考)平成18年3月期	4,562	△11,089	245	5,073

## [財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、前事業年度末に比べ145億20百万円増加して、1,575億76百万円となりました。また、純資産は56億30百万円増加して、885億05百万円となり、自己資本比率は56.2%となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、138億34百万円となりました。この主な要因は、税引前四半期純利益120億19百万円、仕入債務の増加額52億50百万円に対し、法人税等の支出54億86百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、61億79百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出58億70百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、37億22百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の借入れによる収入33億00百万円や長期借入金による収入35億00百万円によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末の残高は164億51百万円となり、前事業年度末に比べ113億77百万円増加いたしました。

## [参 考]

平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)(百万円未満切捨て表示)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	196,000	12,500	6,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 221円81銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月17日に発表しました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
<b>(資産の部)</b>		%		%		%		%
<b>I 流動資産</b>								
現金及び預金	20,588		18,745		1,842		9,243	
売掛金	1,449		1,337		111		1,390	
たな卸資産	44,895		45,518		△623		44,473	
その他	2,012		1,805		207		1,777	
貸倒引当金	△20		△18		△2		△20	
流動資産合計	68,925	43.7	67,389	44.3	1,535	2.3	56,864	39.7
<b>II 固定資産</b>								
有形固定資産	76,058		72,524		3,534		73,767	
無形固定資産	1,403		1,365		37		1,406	
投資その他の資産	11,188		10,875		313		11,017	
固定資産合計	88,650	56.3	84,765	55.7	3,885	4.6	86,191	60.3
資産合計	157,576	100.0	152,155	100.0	5,421	3.6	143,056	100.0
<b>(負債の部)</b>								
<b>I 流動負債</b>								
支払手形	18,983		19,759		△776		16,915	
買掛金	15,019		16,883		△1,864		11,836	
短期借入金	10,030		8,730		1,300		6,730	
1年以内返済予定の長期借入金	2,883		3,070		△186		2,974	
その他	11,099		11,055		43		12,063	
流動負債合計	58,015	36.8	59,499	39.1	△1,484	△2.5	50,519	35.3
<b>II 固定負債</b>								
長期借入金	6,024		5,498		525		4,721	
退職給付引当金	3,323		3,224		99		3,271	
役員退職慰労引当金	1,462		1,402		59		1,417	
その他	245		226		19		251	
固定負債合計	11,055	7.0	10,350	6.8	704	6.8	9,661	6.8
負債合計	69,071	43.8	69,850	45.9	△779	△1.1	60,181	42.1
<b>(資本の部)</b>								
<b>I 資本金</b>	—	—	3,505	2.3	—	—	3,521	2.5
<b>II 資本剰余金</b>								
資本準備金	—	—	4,190		—	—	4,206	
資本剰余金合計	—	—	4,190	2.8	—	—	4,206	2.9
<b>III 利益剰余金</b>								
利益準備金	—	—	37		—	—	37	
任意積立金	—	—	66,197		—	—	66,197	
四半期(当期)未処分利益	—	—	8,154		—	—	8,720	
利益剰余金合計	—	—	74,389	48.9	—	—	74,955	52.4
<b>IV その他有価証券評価差額金</b>	—	—	219	0.1	—	—	190	0.1
資本合計	—	—	82,304	54.1	—	—	82,874	57.9
負債資本合計	—	—	152,155	100.0	—	—	143,056	100.0

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)		前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)		増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
<b>(純資産の部)</b>		%		%		%		%
<b>I 株主資本</b>								
1 資本金	3,521	2.2	—	—	—	—	—	—
2 資本剰余金								
資本準備金	4,206		—	—	—	—	—	—
資本剰余金合計	4,206	2.7	—	—	—	—	—	—
3 利益剰余金								
(1) 利益準備金	37		—	—	—	—	—	—
(2) その他利益剰余金								
固定資産圧縮積立金	197		—	—	—	—	—	—
別途積立金	71,000		—	—	—	—	—	—
繰越利益剰余金	9,387		—	—	—	—	—	—
利益剰余金合計	80,621	51.2	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	88,350	56.1	—	—	—	—	—	—
<b>II 評価・換算差額等</b>								
その他有価証券評価差額金	154		—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	154	0.1	—	—	—	—	—	—
純資産合計	88,505	56.2	—	—	—	—	—	—
負債純資産合計	157,576	100.0	—	—	—	—	—	—

(注) 百万円未満は切捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)		増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率	金 額	百 分 比
<b>I 売上高</b>	151,138	100.0	148,959	100.0	2,178	1.5	190,114	100.0
<b>II 売上原価</b>	103,257	68.3	103,056	69.2	200	0.2	131,594	69.2
売上総利益	47,881	31.7	45,903	30.8	1,978	4.3	58,519	30.8
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	36,115	23.9	35,432	23.8	682	1.9	47,205	24.8
営業利益	11,765	7.8	10,470	7.0	1,295	12.4	11,314	6.0
<b>IV 営業外収益</b>	491	0.3	579	0.4	△88	△15.2	798	0.4
<b>V 営業外費用</b>	306	0.2	299	0.2	6	2.2	318	0.2
経常利益	11,951	7.9	10,751	7.2	1,200	11.2	11,795	6.2
<b>VI 特別利益</b>	70	0.1	—	—	70	0.0	10	0.0
<b>VII 特別損失</b>	1	0.0	392	0.2	△390	△99.5	486	0.3
税引前四半期(当期)純利益	12,019	8.0	10,358	7.0	1,661	16.0	11,318	5.9
法人税、住民税及び事業税	5,529	3.7	4,768	3.2	761	16.0	5,338	2.7
法人税等調整額	—	—	—	—	—	—	△175	0.0
四半期(当期)純利益	6,490	4.3	5,590	3.8	900	16.1	6,156	3.2
前期繰越利益	—		2,950		—		2,950	
中間配当額	—		386		—		386	
四半期(当期)未処分利益	—		8,154		—		8,720	

(注) 百万円未満は切捨てて表示しております。

### 3. 第3四半期株主資本等変動計算書

当第3四半期会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

項目	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金				
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成18年3月31日残高 (百万円)	3,521	4,206	4,206	37	197	66,000	8,720	74,955	82,683
第3四半期会計期間中 の変動額									
剰余金の配当(注)	—	—	—	—	—	—	△788	△788	△788
役員賞与(注)	—	—	—	—	—	—	△35	△35	△35
別途積立金の積立(注)	—	—	—	—	—	5,000	△5,000	—	—
第3四半期純利益	—	—	—	—	—	—	6,490	6,490	6,490
株主資本以外の項目の第3四半 期会計期間中の変動額(純額)									
第3四半期会計期間中 の変動額合計(百万円)	—	—	—	—	—	5,000	666	5,666	5,666
平成18年12月31日残 高(百万円)	3,521	4,206	4,206	37	197	71,000	9,387	80,621	88,350

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
平成18年3月31日残 高(百万円)	190	190	82,874
第3四半期会計期間中 の変動額			
剰余金の配当(注)	—	—	△788
役員賞与(注)	—	—	△35
別途積立金の積立(注)	—	—	—
第3四半期純利益	—	—	6,490
株主資本以外の項目の第3四半 期会計期間中の変動額(純額)	△36	△36	△36
第3四半期会計期間中 の変動額合計(百万円)	△36	△36	5,630
平成18年12月31日残 高(百万円)	154	154	88,505

(注) 平成18年6月29日の定時株主総会、および平成18年10月20日の取締役会における利益処分項目であります。

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前四半期(当期)純利益	12,019	10,358	11,318
減価償却費	2,420	2,276	3,116
減損損失	1	185	185
無形固定資産償却額	92	101	140
長期前払費用償却額	55	59	79
有形固定資産除却損	—	13	55
有形固定資産売却益	—	—	△10
有形固定資産売却損	—	—	0
投資その他の資産除却損	—	1	1
貸倒引当金の増加額	—	4	6
退職給付引当金の増加額	52	127	174
役員退職慰労引当金の増加額	45	14	28
賞与引当金の増減額(△は減少)	△415	△370	14
受取利息及び受取配当金	△15	△19	△24
支払利息	204	192	236
売上債権の増加額	△714	△706	△143
たな卸資産の増加額	△421	△5,731	△4,686
仕入債務の増加額	5,250	8,078	187
未払消費税等の増減額(△は減少)	557	△75	△191
その他資産の増加額	△122	△144	△132
その他負債の増加額	554	980	190
役員賞与の支払額	△35	△36	△36
小 計	19,528	15,310	10,510
利息及び配当金の受取額	12	17	19
利息の支払額	△219	△192	△257
法人税等の支払額	△5,486	△5,713	△5,709
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,834	9,420	4,562
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△5,870	△7,398	△9,015
有形固定資産の売却による収入	—	—	32
無形固定資産の取得による支出	△89	△202	△282
投資有価証券の取得による支出	—	△5	△5
敷金・保証金の差入による支出	△160	△330	△477
敷金・保証金の回収による収入	43	84	109
その他の投資の増加額	△102	△1,392	△1,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,179	△9,244	△11,089
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の増加額	3,300	2,000	—
長期借入れによる収入	3,500	4,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△2,288	△2,245	△3,118
株式の発行による収入	—	88	121
配当金の支払額	△788	△757	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,722	3,084	245
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額</b>	11,377	3,260	△6,280
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	5,073	11,354	11,354
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	16,451	14,614	5,073

(注) 百万円未満は切捨てて表示しております。

## (商品部門別売上高)

(単位：百万円)

商品部門別	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年 同期比	(参考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
		%		%	%		%
資材・DIY・園芸用品	56,149	37.2	53,789	36.1	104.4	67,404	35.5
生活用品	43,223	28.6	43,249	29.0	99.9	54,790	28.8
家具・ホームファッション用品	36,001	23.8	36,342	24.4	99.1	47,789	25.1
その他	15,763	10.4	15,577	10.5	101.2	20,129	10.6
合計	151,138	100.0	148,959	100.0	101.5	190,114	100.0

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	(大工道具、建築金物、ペイント・ハケ、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材)
生活用品	(家庭用品、季節用品、収納用品、日用品、文具、履物、調理家電)
家具・ホームファッション用品	(家具、フローカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具)
その他	(カー用品、乗物、ペット用品、リフォーム、灯油他)